

## 電気自動車カーシェアリングユーザーに対する事前アンケート

### 1. アンケートの概要と目的

電気自動車カーシェアリングの実証実験にエントリーしたユーザー1500人に対し、電気自動車ならびにカーシェアリング利用の実態を目的として、アンケート調査を行いました。アンケートの実施概要は表1のとおりです。

表1 事前アンケート実施概要

実施日	2020/12/22~2021/2/4
実施方法	Web アンケート調査
対象者・サンプル数	EVカーシェア体感キャンペーンエントリー者1500名
主な設問項目	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状の自動車の保有実態</li><li>・現状の自動車の利用実態</li><li>・電気自動車について</li><li>・カーシェアリングについて</li><li>・EVカーシェアリングについて</li></ul>

### 2. アンケート結果まとめ

カーシェアリングの会員の1500名にアンケートした主な結果は以下のとおりです。

- 車を保有しておらず、必要に応じてレンタカー、カーシェアを利用する人が8割(図2)
  - 自動車を保有している人は全体の7%、車を保有しておらず、車が必要な時にレンタカー、カーシェアリング等を利用する人は82%となりました。
- EVに対するイメージは「環境によい」が最多(図5)
  - EVに対するイメージは、環境によい、音・振動が静か、非常時に電源として使用できる、維持費(燃料代等)が安いといった順番になりました。
- EVが普及しない理由は経済性、一充電走行距離、充電スタンド関連の不安など(図6)
  - EVが普及しない理由としては、初期費用が高い、一充電走行距離に不安、出先の充電ステーションが足りない、電池寿命が気になる、などが挙げられました。
- 回答者の多くはEVの運転経験がない(図7)
  - 1500名の全回答者のうちこれまでにEVの運転経験がない人は1111人で、EVの運転経験者の中ではカーシェアでの体験が大半を占めている結果になりました。
- カーシェアリング利用の最大のきっかけは「車を保有するよりも経済的だから」(図8)
  - カーシェアリングを利用したきっかけは、車を保有するよりも経済的だから、近くにステーションができたから、などが挙げられました。

- カーシェアリングの課題は、使いたいタイミングに使える車がないこと(図 10)
  - 主なカーシェアリングの課題として、使いたいタイミングに使える車がないことが挙げられました。
- EV の利用意向：34%が同じ金額であれば電気自動車を選ぶ(図 11)
  - カーシェアリングにおける EV 選択についての考え・基準について、同じ金額であれば電気自動車を選ぶという人は 34%という結果となりました。
- EV カーシェアリングの利用意向：3/4 の人は同じ経済性ならば EV を選ぶ(図 12)
  - 73%の人は同じ経済性ならば EV を選ぶと回答しました。安くなければ選ばない人は 25%という結果となりました。

### 3.アンケート結果詳細

#### (1) 回答者属性

アンケート回答者の性別、年代、職業、居住区の集計結果は図 1 のとおりです。性別では男性が 79%と多く、年代では 20 代が 27%と最も多いですが、20～50 代を中心に幅広い層から回答が得られました。職業は、会社員、会社役員、契約・派遣社員、公務員が 75%と最も多い結果となりました。また、居住区は中原区が 22%と最も多く、次いで川崎区が 17%となりました。

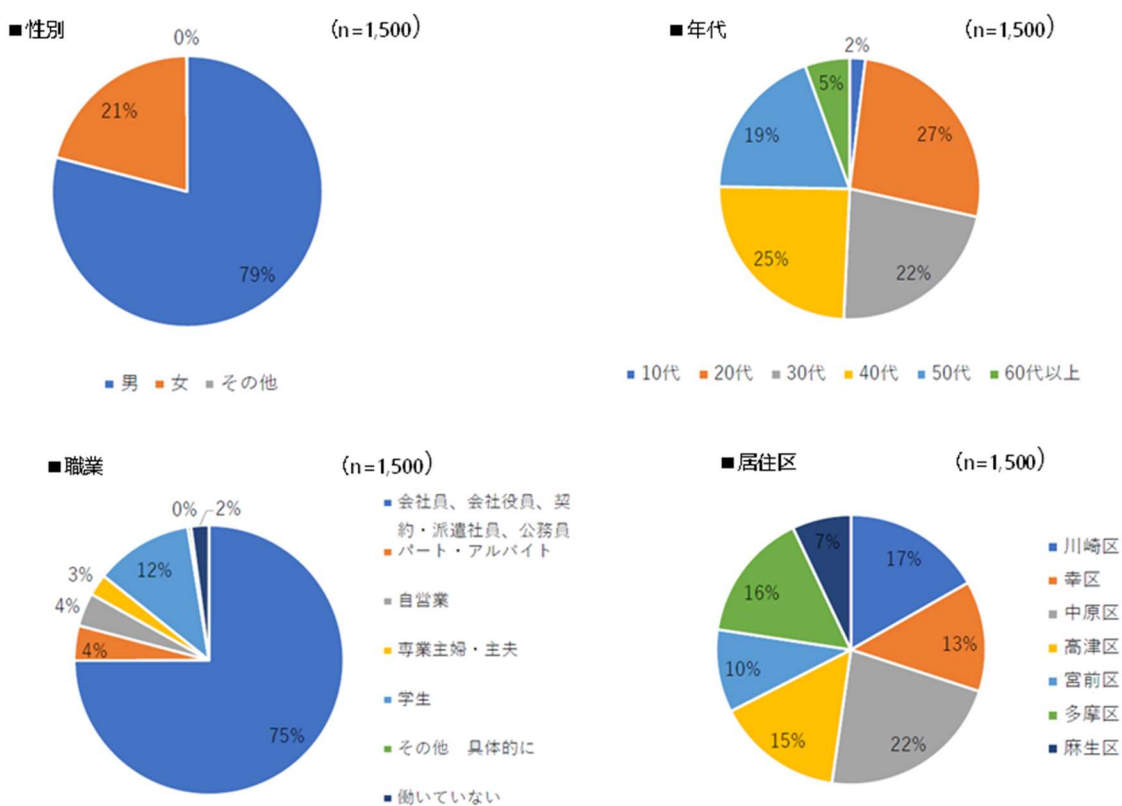


図 1 性別・年代・職業・居住区

## (2) 鉄道駅までの移動手段・車の保有有無

アンケート回答者の最寄りの鉄道駅までの主な移動手段・車の保有有無は図2のとおりです。移動手段は、徒歩が75%と最多で、また、車の保有有無では、「車を保有しておらず、車が必要な時にレンタカー、カーシェアリング等で運転している」が82%と最も多い結果となりました。

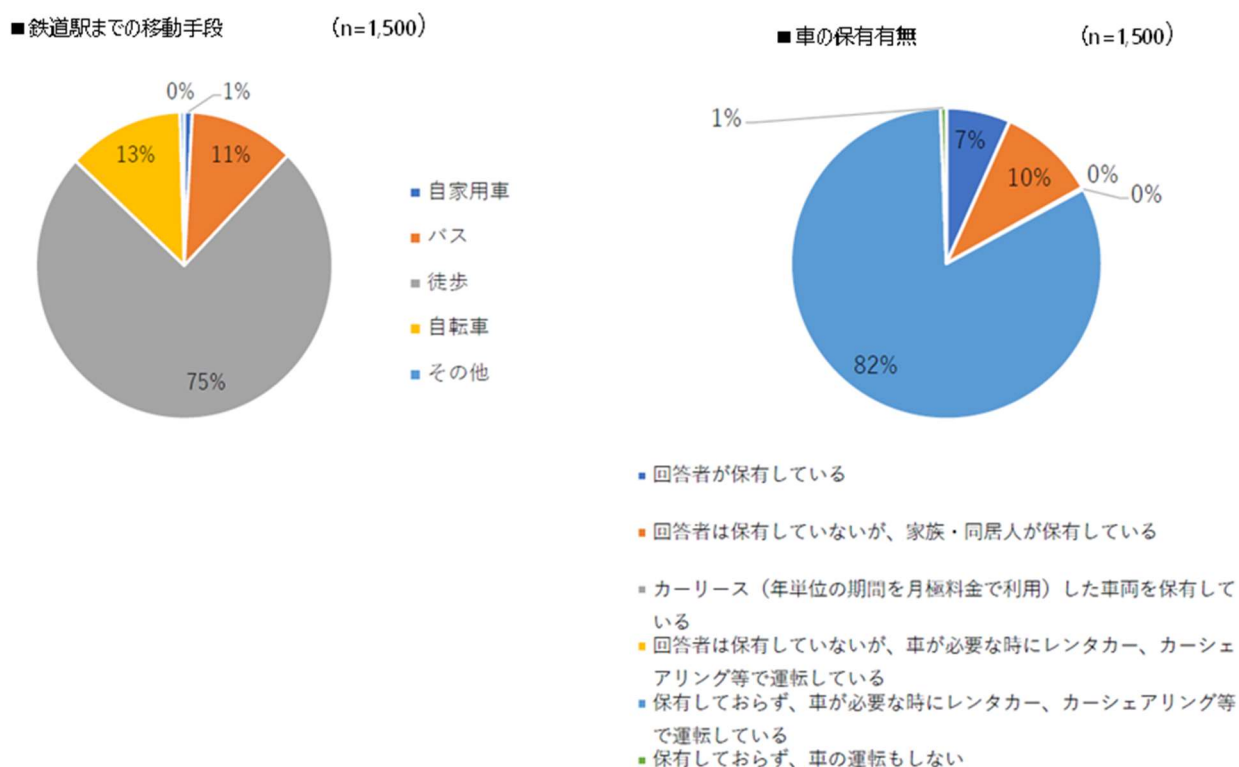


図2 鉄道駅までの移動手段・車の保有有無

## (3) カーシェアリングの利用頻度

アンケート回答者の直近半年間（2020年6月～2020年12月）におけるカーシェアの利用頻度は図3のとおりです。「月1～2日程度利用している」が52%と最も多い結果となりました。

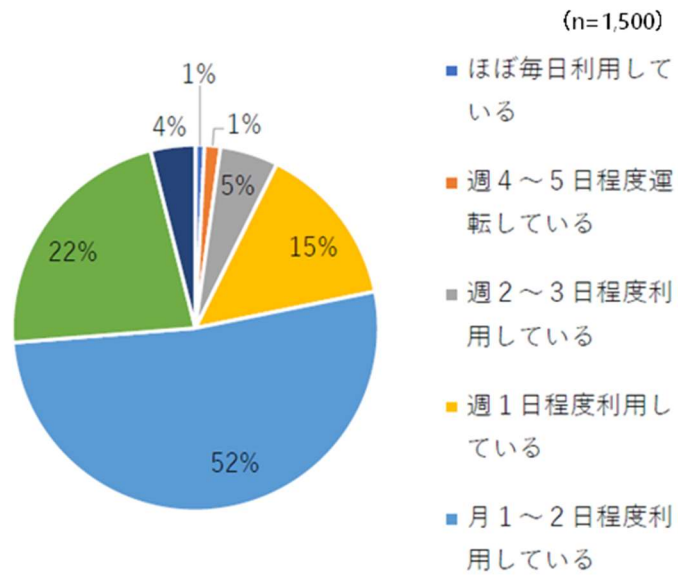


図3 カーシェアの利用頻度

#### (4) 運転頻度の変化

アンケート回答者の昨年と比較した運転頻度・カーシェア利用頻度の変化は図4のとおりです。「カーシェア・自家用車とも、特に変化はない」が52%と最も多い結果となりました。

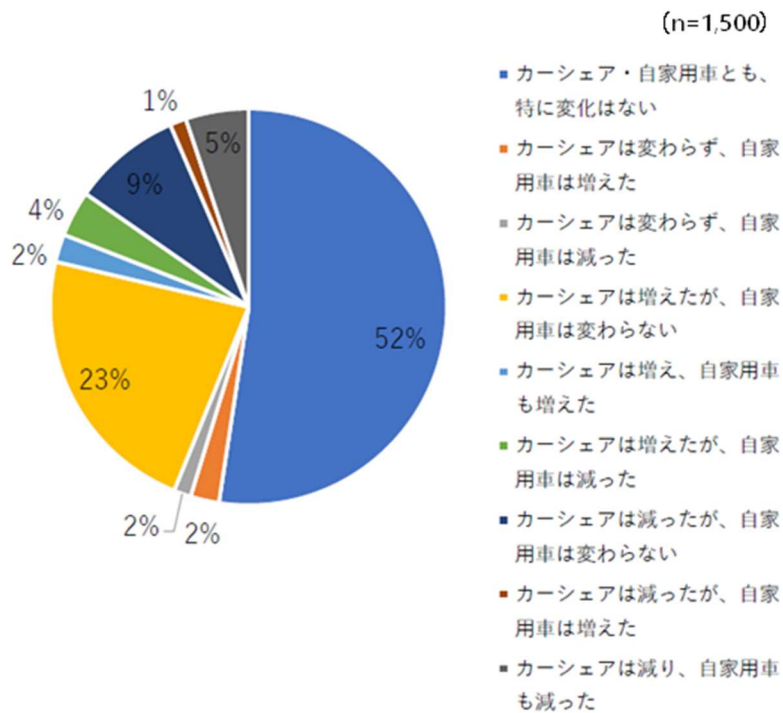


図4 昨年と比較した運転頻度・カーシェア利用頻度

#### (5) 電気自動車に対する良いイメージ

アンケート回答者が持つ電気自動車に対する良いイメージの集計結果は図5のとおりです。「環境によい」が最も多く、次いで「音・振動が静か」となりました。代表的なその他の回答は以下のとおりです。

- ・加速が良い／加速が速い／加速性能が高い。
- ・走行時・信号待ち時に排ガスを吐かないので、二輪車運転者が排気ガスを浴びないで済む。
- ・重心が低く走行安定性が良い。

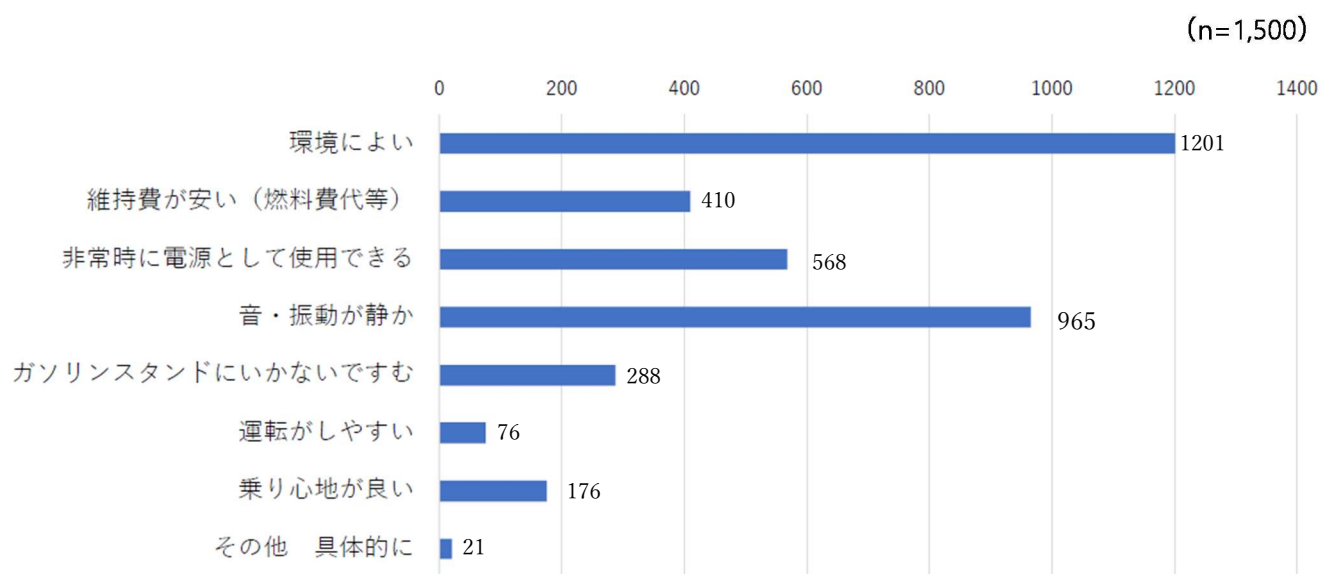


図5 電気自動車に対する良いイメージ

#### (6) 電気自動車の導入が進まない理由

アンケート回答者が考える電気自動車の導入が進まない理由は図6のとおりです。「初期費用が高い」が最も多く、次いで「連続走行距離（一充電走行距離）に不安がある」が多い結果となりました。

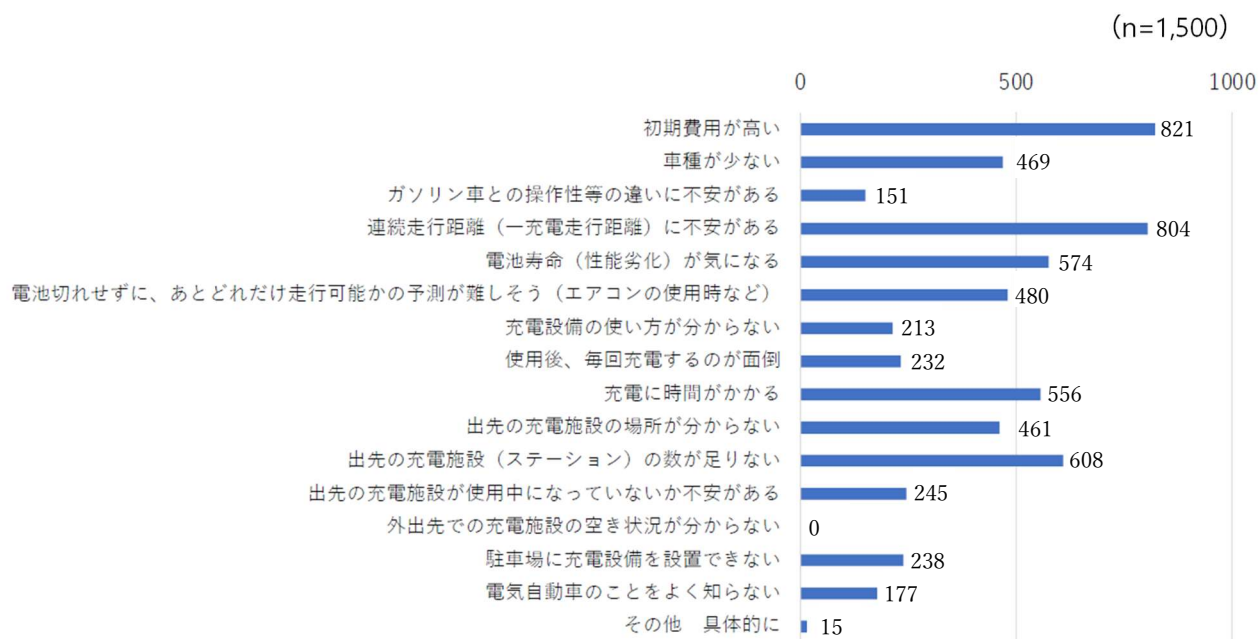


図6 電気自動車の導入が進まない理由

#### (7) 電気自動車の運転経験

アンケート回答者の電気自動車の運転経験は図7のとおりです。「これまでに電気自動車を運転したことはない」が最も多い結果となりました。

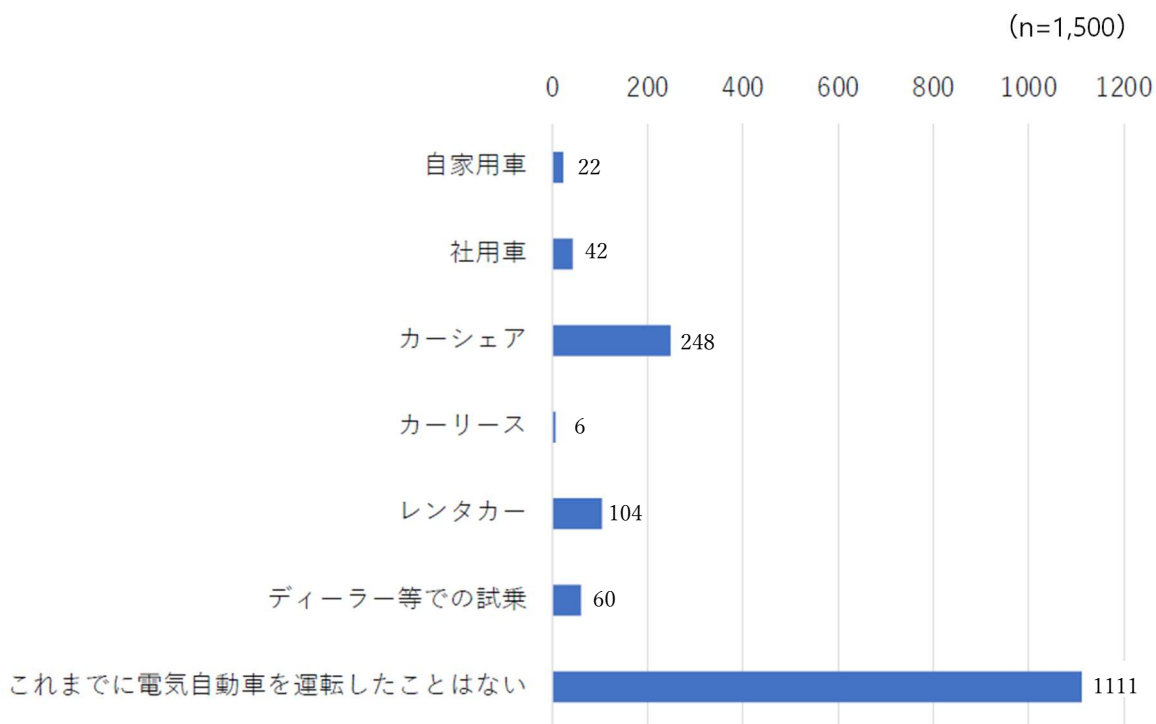


図7 電気自動車の運転経験

### (8) カーシェアリングの利用を始めたきっかけ

アンケート回答者のカーシェアリングの利用をはじめたきっかけについての集計結果は図8のとおりです。「車を保有するよりも経済的だから」が最も多い結果となりました。

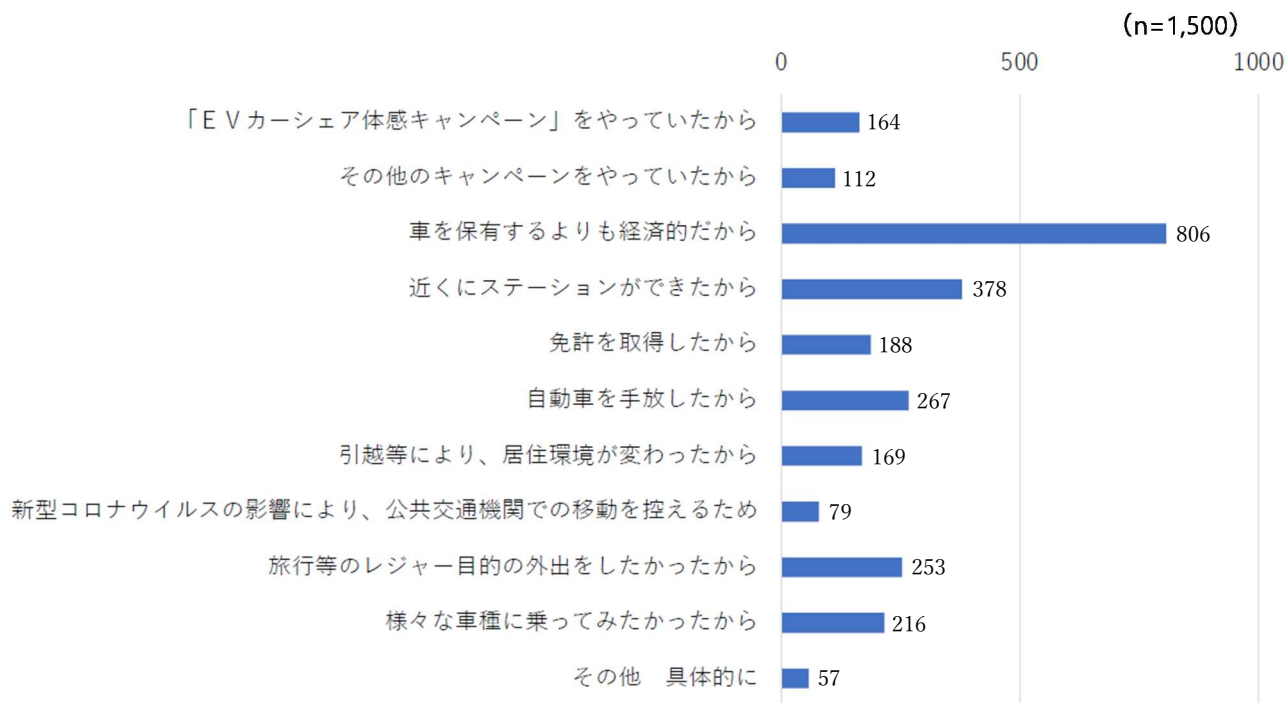


図8 カーシェアリングの利用をはじめたきっかけ

### (9) カーシェアリング利用目的

アンケート回答者のカーシェアリング利用目的の集計結果は図9のとおりです。「日常の買い物・用足しのため」が最も多く、次いで「レジャー等の際の自宅からの移動手段として」が多い結果となりました。

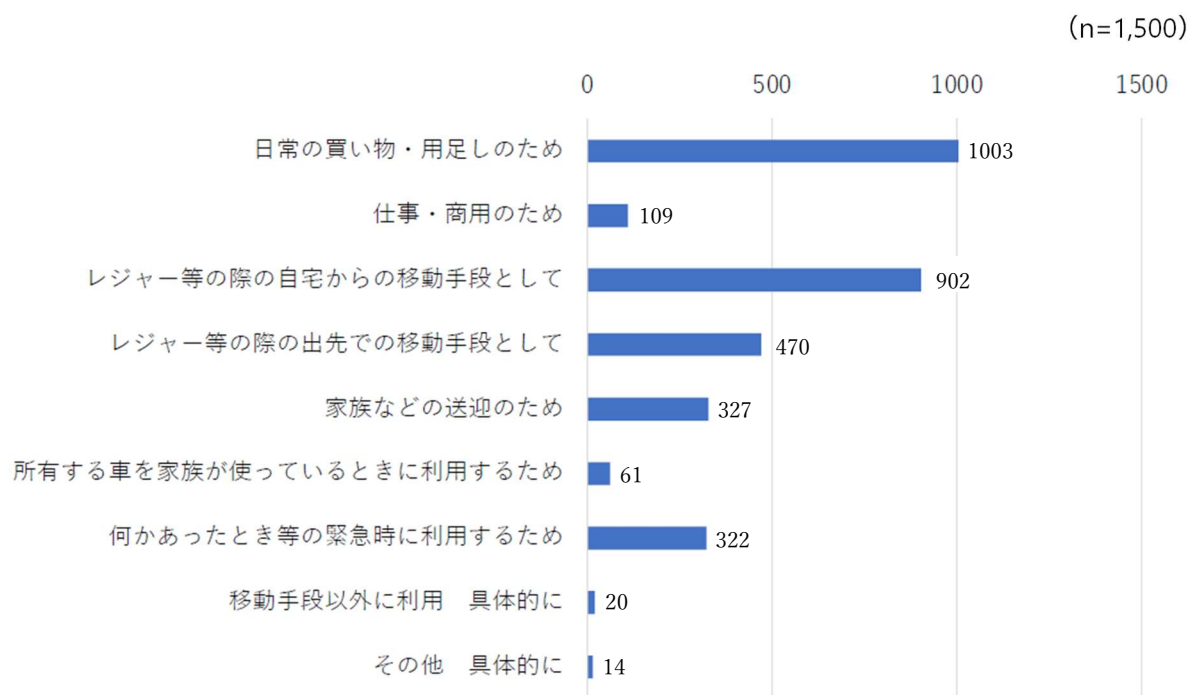


図9 カーシェアリングの利用目的

#### (10) カーシェアリングの課題

アンケート回答者が、カーシェアリングを利用して（未利用の場合は利用するにあたって）、課題だと感じていることの集計結果は図10のとおりです。「使いたいタイミングで使える車がない場合があること」が最も多い結果となりました。代表的なその他の回答は以下のとおりです。

- ・返却場所以外で返せないこと／乗り捨てできないこと
- ・長時間借りると高い
- ・使用上のマナーの改善
- ・感染対策が気になる（車内の消毒）、面倒／衛生面、毎回使用後に清掃が入らない
- ・車のコンディション（傷、室内汚れ）が借りる時まで分からないこと





図 10 カーシェアリングの課題

(11) カーシェアリングにおける EV 選択についての考え・基準

アンケート回答者の現時点におけるカーシェアリングでの電気自動車選択についての考えの集計結果は図 11 のとおりです。「同じ金額であれば電気自動車を選ぶ」が 34%と最も多い結果となりました。

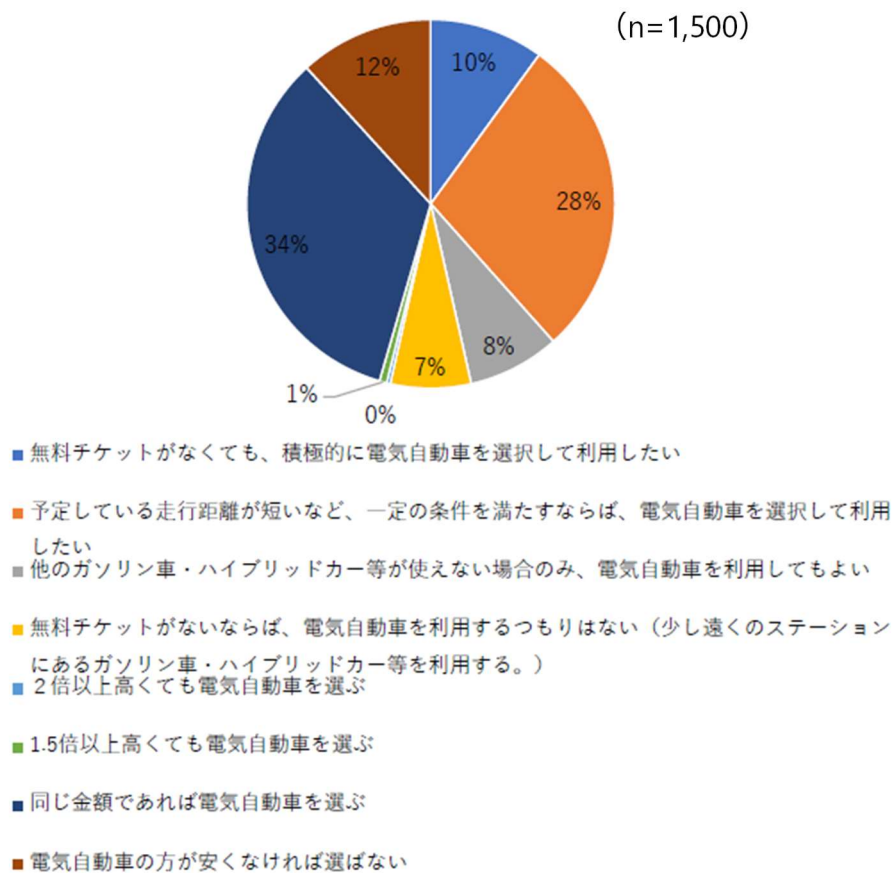


図 11 カーシェアリングにおける EV 選択についての考え

次に、アンケート回答者が、ガソリン車と電気自動車の料金を比較した場合の、電気自動車を選択する基準についての集計結果は図 12 のとおりです。「同じ金額であれば電気自動車を選ぶ」が 73%と最も多い結果となりました。

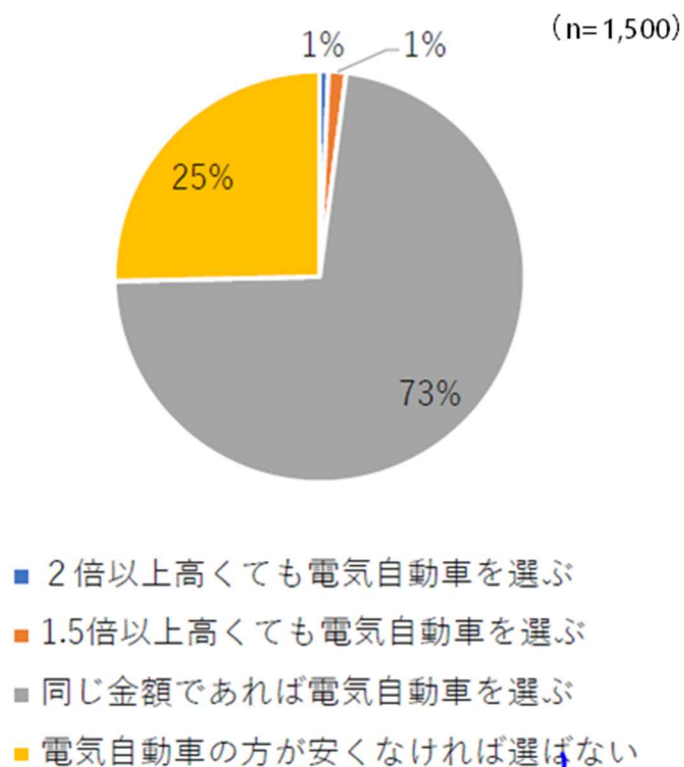


図 12 EV 選択の基準（ガソリン車との料金の比較）